

鉄道ピクトリアル

2015年7月号 Vol.65 No.7 通巻No.905

<特集> ディーゼルカー

■表 紙 往年の塗色を纏うJR九州のキハ67 1 岩永伸一

小串郷 2014-5-5

■グラフ

ディーゼルカーの今（1～7ページ）

赤座安彦・桑村和宏・金子聰・岩永伸一・渡邊裕太郎
..... 三島達夫・和田洋一・岡本文彦・安田孝哉・山口徹
白土洋次・藤木正成・山中茂・浜村正弘・森友紀

JRの事業用気動車（8ページ）

..... 和田洋一・齊藤貴伸・編集部ほか
ディーゼルカーの今 民鉄編（116～121ページ）
佐野嘉春・森田宏・安保優・大里信之
..... 戸塚光弘・早川昭文・末石和寛・高木喜一
斎藤幹雄・井上英樹・富村哲男ほか

*

気動車準急・急行列車 全盛時代の想い出 伊藤昭・伊藤威信 43
地方私鉄・軽便鉄道・簡易軌道の個性派気動車 構成：編集部 48
戦後大手私鉄の内燃動車 構成：澤内一晃 54

*

Pictorial Color Gallery アオガエル最後の日々 松本誠 113
「東武鉄道「日光詣スペーシア」／西武鉄道「黄色い6000系」
電車」／若桜鉄道蒸機列車の社会実験走行ほか 122～123
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） 124
阪急電鉄のヘッドマーク 2014年度版 成瀬伸夫 132

■本文

今月の話題：ディーゼルカー 編集部 9
日本の気動車史 その論点と未来 岩成政和 10
近年における気動車の技術動向 村上浩一 21
DMH17系機関をめぐって 三品勝暉 28
戦後大手私鉄の内燃動車 澤内一晃 34
北海道のキハ183系 あの日あの時そして今 1981～2015 私の編成メモから
..... 早川淳一 57
いすみ鉄道の国鉄型気動車 斎藤幹雄 68
気動車の保存車をめぐる 笹田昌宏 74

*

鉄道の話題 編集部 42
平成27年度JR各社の事業計画 編集部 87
名古屋鉄道EL120形 石橋実 92
〔特別付録〕国鉄・JR気動車配置表 97

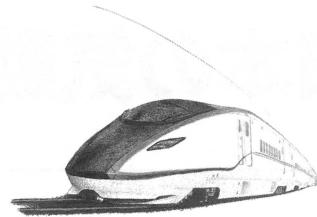
7月増大号特別企画

尾久ものがたり—昭和の鉄道風景— 椎橋俊之 135
JR東日本E235系量産先行車 水谷恵介 144
戦前における名古屋駅改良工事と三私鉄の名古屋駅前乗り入れ①
..... 松永直幸 151

続・イクメンから見た鉄道 静拓志 160
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(5)花輪線 白土貞夫 164
4月のメモ帳 166
読者短信・情報ファイル 167
後部車から 171

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

ディーゼルカー

発祥期の鉄道の列車は機関車が客車や貨車を牽引する動力集中方式であったが、列車単位を小さくして効率的に数多くの列車を設定するためには、動力分散方式が考えられ、そうした中で電車や気動車が登場した。本特集は、そのうちの気動車を主体にその技術と魅力に迫るものである。気動車は発展過程において蒸気動車、ガソリン動車、ディーゼル動車へと推移した中で、その総称として用いられる種別だが、本号では主体をディーゼル機関を搭載したディーゼルカーに焦点をおいている。気動車の技術開発は海外では20世紀初頭前後から行われ、日本でも戦前期よりガソリン動車がローカル輸送を中心に各地で導入され、ディーゼル動車も試験を経て1937（昭和12）年には電気式キハ43000形が誕生した。

戦後、動力の近代化を目指して、国鉄では総括制御が可能なディーゼルカーの開発が進められた。最初は電気式、そして液体変速機の実用化とともにDMH17系列の機関を装備したキハ17系が1953（昭和28）年以降、量産車として配属されていく。その後、国鉄では急行形、特急形など多彩な車両が登場し、出力の増強も図られていくが、民鉄の新製車を含め、DMH17系機関と液体変速機の組み合わせは長年にわたり続いた。こうした経過は弊害があった一方で、標準仕様の維持が急速なディーゼルカー普及に貢献したことは事実である。ディーゼルカーはJR発足とともに、再び新技术を取り入れた新たな車両の出現が続く。しかし、昨今はハイブリッド車が実用化され、さらなる開発・試験が続けられており、ディーゼルカーをめぐる技術は大きな転換点を迎えつつあるようだ。鉄道の近代化に多大な役割を果たしてきたディーゼルカーの今後の方向性に注目していただきたいものである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan